

地方独立行政法人神戸市民病院機構
第3期中期目標期間（平成31～令和5年度）の
終了時に見込まれる業務実績に関する評価結果

令和5年9月

神戸市

目 次

はじめに	1
全体評価および項目別評価（大項目評価）理由	2
項目別評価（大項目評価）	
第3期中期目標期間 大項目見込評価	
第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	6
1 本市の基幹病院・中核病院としての役割を踏まえた医療の提供	
2 共通の役割	
中央市民病院の役割を踏まえた医療の提供	8
西市民病院の役割を踏まえた医療の提供	9
西神戸医療センターの役割を踏まえた医療の提供	10
神戸アイセンター病院の役割を踏まえた医療の提供	11
第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	12
1 優れた専門職の確保と人材育成	
2 効率的な業務運営体制の構築	
第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置	13
1 経営改善の取り組みと経常収支目標の達成	
2 経営基盤の強化	
第5 その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置	14
1 西市民病院の建替え整備	
関連指標一覧	15

はじめに

神戸市は、地方独立行政法人法第 28 条第 2 項第 1 号の規定に基づき、地方独立行政法人神戸市民病院機構の第 3 期中期目標期間（平成 31 年度～令和 5 年度）の終了時に見込まれる業務の実績に関する評価を実施した。

評価に際しては、地方独立行政法人法第 28 条第 4 項に基づき、地方独立行政法人神戸市民病院機構評価委員会の評価に関する意見を聴取し、評価を行った。

地方独立行政法人神戸市民病院機構評価委員会 委員名簿

	氏 名	役 職 等
委 員 長	松 尾 貴 巳	国立大学法人神戸大学 副学長
職務代理者	河 原 和 夫	国立大学法人東京医科歯科大学 名誉教授
委 員	伊 藤 文 代	医療法人社団洛和会 TQM 支援センター部長
	今別府 敏 雄	元 厚生労働省政策統括官
	沼 部 美由紀	株式会社クロシェホールディングス 代表取締役
	橋 本 佐与子	認定 NPO 法人 ささえあい医療人権センターCOML 理事
	堀 本 仁 士	一般社団法人 神戸市医師会会長

中期目標期間における全体評価

項目別評価の結果を踏まえ、中期目標の全体的な達成状況について、記述式による評価を行う。

中期目標期間における大項目評価

- S：中期目標を十分に達成し、特筆すべき成果が得られている
- A：中期目標を十分に達成している
- B：中期目標を概ね達成している
- C：中期目標の達成には至っていない
- D：中期目標の達成に至っておらず、抜本的な改善を要する

第3期中期目標に係る業務の実績に関する全体評価（見込評価） および項目別評価（大項目評価）理由

【評価】

全体として中期目標を達成した

（理由）

令和元年～4年度の4年連続で全体評価において、全体として年度計画及び中期計画のとおりに順調に進捗していると認められた。とりわけ「市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置」については、共通項目のほか、「中央市民病院」「西市民病院」「西神戸医療センター」「アイセンター病院」についてもS評価としている。

なお、項目別評価（大項目評価）理由については、下記のとおりとする。

○市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置

大項目	第2	市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置							
		R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込評価)	神戸市評価 (見込評価)	
事業年度評価結果 (大項目)		S	S	S	S	-	S	S	
	中央市民病院の役割を踏まえた医療の提供								
		S	S	S	S	-	S	S	
	西市民病院の役割を踏まえた医療の提供								
		A	S	S	S	-	S	S	
	西神戸医療センターの役割を踏まえた医療の提供								
		A	S	S	S	-	S	S	
	神戸アイセンター病院の役割を踏まえた医療の提供								
		A	S	S	S	-	S	S	

神戸市民病院機構は地方独立行政法人化以降、その特性を生かし、意思決定の迅速性、機動性及び柔軟性を発揮して、市民の生命と健康を守る使命を果たしてきた。とりわけ、新型コロナウイルス感染症対策について、必要な施設・設備の整備を行うとともに、感染の波に合わせた病床運営をするための迅速かつ柔軟な職員配置を行うなど、高度・専門医療と両立しながら中核的な役割を果たした。

救急医療については、市の要請を受け、新型コロナウイルス感染拡大の困難な状況にあ

りながら、市の要請に応じた感染症患者の受入れと両立する形で、救急医療を提供した。中央市民病院では、市内で唯一の重症等特定病院として、新型コロナウイルス感染症の重症患者の受入れが可能な臨時病棟（36床）を設置・運用しながら、日本屈指の救命救急センターとして「全国救命救急センター評価」において9年連続1位に選ばれるなど、救急受入体制の強化を図った。西市民病院及び西神戸医療センターにおいても、軽症・中等症の新型コロナウイルス感染症患者の受入れを行うとともに、院内救急体制の改善・再整備を図り、24時間365日の救急医療の提供を着実に継続した。

また、小児・周産期医療については、中央市民病院では総合周産期母子医療センターとして、西市民病院及び西神戸医療センターでは、地域の中核病院として、ハイリスク妊娠・分娩、新型コロナウイルス感染症陽性者への対応を行った。

また、がん治療については、中央市民病院で新たに導入した手術支援ロボット「hinotori」や、3病院で導入している「ダヴィンチ」による手術をはじめ高水準の治療を積極的に行うとともに、中央市民病院では、難治性のがん治療 CAR-T 細胞療法を開始し、西神戸医療センターでは緩和ケアセンターの設置により支援体制の充実等を図った。

西市民病院では、認知症疾患医療センターにおいて、認知症鑑別診断や介護生活相談を継続するなど市の政策である「認知症の人にやさしいまちづくり」に貢献し、また、糖尿病の予防・治療に関する様々な取り組みを行うなど、「治し・支える」医療の推進に努めた。

アイセンター病院は、「遺伝性網膜ジストロフィーにおける遺伝子診断と遺伝カウンセリング」が、市民病院機構初となる先進医療 B（新規技術）の承認を受けたことや、iPS細胞を用いた臨床研究において3種類の手術を実施するなど、眼科専門領域を網羅した診療体制のもと、質の高い医療を提供するとともに、治験・臨床研究においても大きな成果を挙げた。

○業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置

事業年度評価結果 (大項目)	R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込評価)	神戸市評価 (見込評価)
		A	A	A	A	-	A

職員の能力向上では、職員が活躍し、やりがいを持てるよう資格取得を促進した。

また、優れた専門職の確保では、学校訪問や病院見学会のオンライン開催、「特別推薦選考」の増員や予定人数よりも多い採用を実施するなど、積極的な採用活動を行った（次世代の職員や即戦力として活躍できる人材を確保した）。

市民病院間における情報連携体制の強化については、4病院の医療情報システムの最適化に向け、令和2年度に「医療情報システム最適化基本計画」を策定し、令和8年度を目標年度として計画実現に向けた取り組みを進めた。また、令和3年度に法人本部に「DX推進室」を設置し、法人全体のDX化への体制強化に努めた。

○財務内容の改善に関する事項

事業年度評価結果 (大項目)	R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込評価)	神戸市評価 (見込評価)
		A	A	A	A	-	A

新型コロナウイルス発生に伴い一般診療が制限される厳しい状況のなか、県・市が運用する補助制度を活用し、必要な財源を確保した。また、令和2年から令和4年にかけては、市の要請に応じて新型コロナウイルス感染症患者の受入を継続して行いながらも、入院・外来とも受入患者数を徐々に回復させ、医業収益の改善に努めた結果、令和2年以降は経常損益黒字を確保し、また、単年度資金収支は令和元年以降黒字を継続するに至った。

また、安定的な経営基盤の維持のため、常任理事会において、月次決算報告等を行い、経営改善に関して活発な議論を展開するとともに、理事会を定期的に開催し、迅速な意思決定と組織の目標と課題の共有化を図った。

○その他業務運営に関する重要事項

事業年度評価結果 (大項目)	R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込評価)	神戸市評価 (見込評価)
		-	-	A	A	-	A

西市民病院の建替え整備については、令和2年から令和3年にかけて実施された「西市民病院の今後のあり方を検討する有識者会議」における「移転新築が望ましい」との報告を受け、市が策定した「新西市民病院整備基本方針」（令和3年8月）を基に、「新西市民病院整備基本構想」（令和3年11月）、「新西市民病院整備基本計画」（令和5年2月）を策定するなど、早期開院を目標に着実に準備を進めた。

【今後の展望と課題】

第3期中期目標期間に発生した新型コロナウイルス感染症を受け、国においてもこれまでの5疾病（がん、精神疾患、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）に新たに感染症対策を加えた5疾病6事業で整理することとしているなど、今後、感染症対策は非常に重要となってくる。また、新たな感染症が発生した際にも、まずは市民病院機構において、引き続き中心的な役割を果たしていただきたい。

また、令和6年4月より医師の働き方改革が本格的に開始することを受け、市民病院機構において、引き続き優れた専門職の確保と人材育成を行うためにも、ICTやタスクシフト・タスクシェアなどによる働き方改革や、職員が意欲的に働き続けることのできる環境づくりを進めていただきたい。

また、近年、国内外の医療機関を標的とした、ランサムウェアを利用したサイバー攻撃による被害が増加している。診療に支障が生じるだけでなく、患者の個人情報や窃取されたりする等の甚大な被害をもたらす可能性がある。特に市民病院においては、市民の生命と

健康を守るという使命のもと、救急医療や高度専門医療をはじめとした質の高い医療を提供してくれており、地域医療を守るためにも万全の情報セキュリティ対策を講じていただきたい。

市民に対して提供するサービス・業務の質の向上においては、今後も質の高い政策的医療及び標準医療を提供するとともに、地域包括ケアシステムの実現に向けて地域完結型医療を推進していく必要がある。また、財務内容の改善においては、4病院それぞれが年度ごとの経常収支目標を達成することにより、法人全体で目標期間を通じて収支を均衡させるよう取り組む必要がある。

今後も、理事長のリーダーシップのもと、地方独立行政法人としての意思決定の迅速性、機動性及び柔軟性をいかに発揮し、引き続き市民の生命と健康を守るという使命を果たしていただきたい。

大項目	第2	市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置					
事業年度評価結果 (大項目)	R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込み評価)	神戸市評価 (見込み評価)
	S	S	S	S		S	S

達成状況 (判断理由)	<p>【神戸市の判断理由】 別紙のとおり</p>
	<p>【目標期間における主な実績】</p> <p>1 本市の基幹病院・中核病院としての役割を踏まえた医療の提供</p> <p>(1) 救急医療・災害医療 救急医療については、新型コロナウイルス感染症患者を受入れながらも、安定した救急医療体制を構築し、各病院の機能と役割に応じた救急医療を提供した。中央市民病院では、市内で唯一の重症等特定病院として、新型コロナウイルス感染症の重症患者の受入れが可能な臨時病棟（36床）を設置・運用するほか、日本屈指の救命救急センターとしての役割を発揮し、厚生労働省より発表された「全国救命救急センター評価」において9年連続1位に選ばれた。西市民病院及び西神戸医療センターにおいても、軽症・中等症の新型コロナウイルス感染症患者の受入れを行うとともに、救急外来の設備改修等を行い、救急受入体制を強化した。 災害医療については、それぞれの病院で平時よりBCP（事業継続計画）を意識した訓練等に取り組み、危機対応能力の向上を図った。</p> <p>(2) 小児・周産期医療 地域医療機関との連携及び役割分担のもと、市民が安心して子供を産み育てられるような質の高い小児・周産期医療の提供を継続するとともに、新型コロナウイルス感染症陽性者の受入れにも対応した。中央市民病院では総合周産期母子医療センターとして、県立こども病院等と連携し、ハイリスクをはじめあらゆる出産への対応を行い、西市民病院及び西神戸医療センターでは、地域の中核病院として、小児救急輪番を維持するとともに、リスクの高い妊娠・分娩への対応を行った。</p> <p>(3) 5疾病（がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病及び精神疾患）に対する専門医療の提供 地域医療機関との役割分担及び連携のもと、各病院が保有する医療機能に応じて、5疾病に対応した専門医療を提供した。がん治療においては、3病院で手術支援ロボット「ダヴィンチ」による手術をはじめ高水準の治療を積極的に行うとともに、中央市民病院では、新たに手術支援ロボット「hinotori」の導入や難治性のがん治療CAR-T細胞療法を開始し、西神戸医療センターでは緩和ケアセンターの設置により支援体制の充実等を図った。西市民病院では糖尿病教室や地域連携パスの活用等、糖尿病の予防・治療に関する様々な取り組みを行った。</p> <p>(4) 地域包括ケアシステム推進への貢献 中央市民病院、西市民病院、西神戸医療センターは地域医療支援病院として、地域連携懇話会やオープンカンファレンス等を通し地域医療機関のニーズを把握し、各病院の役割に応じた患者の紹介・逆紹介を行うとともに、患者が安心して地域で療養できるように、地域の介護施設や訪問看護ステーション等との連携を強化した。</p>

<p>達成状況 (判断理由)</p>	<p>2 共通の役割</p> <p>(1) 安全で質の高い医療を提供する体制の構築 各病院において、患者の安全を最優先に万全な対応がとれるよう、医師及び看護師等からなる医療安全管理室を中心に、医療安全に関する情報収集及び分析や、医療安全対策の徹底及び医療安全文化の醸成に取り組んだ。発生したインシデント等については、各病院で再発防止に努めるとともに、機構全体でも医療安全会議を開催し、事例の分析と共有を図り医療事故の予防や再発防止に取り組んだ。 また、クリニカルパスを適宜見直す等、パスの適用率向上に向けた取り組みを行うとともに、DPCデータ等を活用した分析を行う等、安全で質の高い医療の提供に努めた。</p> <p>(2) 患者の権利を尊重し、信頼と満足が得られる体制の構築 患者満足度調査や意見箱により得られた患者ニーズについては、院内全体にも情報共有し、適宜必要な改善を行うとともに接遇研修を実施する等、患者サービスの向上に取り組んだ。中央市民病院では、Webでの予約変更システムの導入やポータルライナーの混雑緩和に向けた無料バスの運行を開始、西市民病院では、自動精算機の導入や院内食堂・コンビニのリニューアル、西神戸医療センターでは、患者相談支援センターの開設や入院セットの導入、神戸アイセンター病院では、自動精算機の導入や外来待合椅子のリニューアル等、各病院において様々な取り組みを行い、利便性の向上を図った。 また、タブレット端末を用いた遠隔医療通訳システムの活用や、パンフレット等の多言語化を図り、外国人患者が安心して受診できる体制を継続したほか、医療費後払いシステムの導入やマイナンバーカードによる医療保険のオンライン資格確認を開始した。</p> <p>(3) 市民への情報発信 各病院において、市民向け広報紙の定期的な発行やホームページのリニューアルを行い、診療情報や病院の新しい取り組み等を紹介した。新型コロナウイルス感染症流行により、対面開催での各種教室等の開催は減少したが、動画チャンネルを活用して疾患に関する情報を配信する等、積極的な情報提供に努めた。 また、令和2年度には西市民病院が開院50周年、令和3年度には中央市民病院が新築・移転10周年、令和4年度には神戸アイセンター病院が開院5周年を迎え、記念行事の開催や動画作成等を行った。</p>
------------------------	--

大項目	中央市民病院	中央市民病院の役割を踏まえた医療の提供					
事業年度評価結果 (大項目)	R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込み評価)	神戸市評価 (見込み評価)
	S	S	S	S		S	S

達成状況 (判断理由)	<p>【神戸市の判断理由】 別紙のとおり</p>
	<p>【目標期間における主な実績】</p> <p>(1) 日本屈指の救急救命センターとしての役割の発揮 救命救急センターとして、24時間365日体制の救急医療を継続するため、新型コロナウイルス感染症患者の受入れを行いながらも病床運営の効率化等に努め、厚生労働省より発表された「全国救命救急センター評価」においては、9年連続で1位に選ばれた。また、救急患者の円滑な搬送及び受入れを行うため、脳卒中、胸痛、産科、小児科のホットラインに加え、令和元年度には心臓外科ホットラインを新設し、更なる受入れ体制の強化を図った。</p> <p>(2) メディカルクラスターとの連携による先進的ながん治療等の提供 メディカルクラスターの中核病院として、高度専門病院との病病連携を継続した。がん治療については、手術支援ロボット「ダヴィンチ」に加え、令和4年度に「hinotori」を導入し、身体への負担が少ない手術や化学療法による治療を行うとともに、難治性のがん治療CAR-T細胞療法を開始する等、患者に最適な医療を提供した。</p> <p>(3) 神戸医療産業都市の中核機関として治療・臨床研究の更なる推進 さらなる治験・臨床研究を推進するため「特定臨床研究審査委員会」を設置するとともに、高難度研究推進部門への専従医師の配置、品質管理部門を設置する等、管理・支援体制の強化を図った。</p> <p>(4) 県立こども病院等と連携した高度な小児・周産期医療の提供 総合周産期母子医療センターとして、産科及び小児科のホットラインを継続するとともに、産科合併症のほか合併症妊娠等のハイリスク妊娠・出産、新型コロナウイルス感染症陽性者への対応を行った。 県立こども病院とは定期的な連携会議を開催し、両病院間での相互補完の連携体制を構築した。</p> <p>(5) 第一種感染症指定医療機関としての役割の発揮 市内唯一の第一種感染症指定医療機関として、市、県及び地域医療機関と連携を図り、速やかに患者を受入れられる体制を整備し、市民の安全確保に取り組んだ。とりわけ、新型コロナウイルスへの対応については、市内で唯一の新型コロナウイルス感染症重症等特定病院として、全国で初めてすべての病床で重症患者の受入れが可能な臨時病棟を設置・運営し、重症・中等症患者を中心に対応した。また、新型コロナウイルス感染症診療に関するノウハウをまとめたマニュアル本の出版や(令和3年度)、動画配信等を通して地域への情報提供にも取り組んだ。</p> <p>(6) 経営改善の取組みと経収支目標の達成 令和2年度からDPC管理室の体制を強化しコーディングの精度を高める等の経営改善に取り組むとともに、診療報酬改定の機会を捉え新たな加算や上位基準の取得を進めた。また、働き方改革や南館の有効活用に関する方策を検討する等、安定した経営基盤の確立に取り組んだ。費用削減においては、民間の共同購入組織に加盟し、診療材料の一部を共同購入の対象品へと切り替える等、材料費の削減を図った。</p>

大項目	西市民病院	西市民病院の役割を踏まえた医療の提供					
事業年度評価結果 (大項目)	R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込み評価)	神戸市評価 (見込み評価)
	A	S	S	S		S	S

達成状況 (判断理由)	<p>【神戸市の判断理由】 別紙のとおり</p>
	<p>【目標期間における主な実績】</p> <p>(1) 地域の患者を24時間受け入れる救急医療の提供 市街地西部（兵庫区、長田区、須磨区）の二次救急病院として、24時間365日の救急医療の提供を着実にいき、令和2年度以降は、全職種・全診療科による連携のもと、軽症・中等症の新型コロナウイルス感染症患者の受入れを行った。 救急患者の受入れ状況に関する把握・分析を継続するとともに、令和元年度には循環器内科のオンコール体制の整備や脳神経外科の開設、令和2年度には救急外来の拡張工事を実施する等、救急受入体制を強化した。</p> <p>(2) 地域のハイリスク出産に対応できる周産期医療の提供 市街地西部唯一の周産期対応総合病院として、正常分娩だけでなく基礎疾患等を持つ妊婦のほか、新型コロナウイルス感染症陽性の妊婦等、リスクの高い分娩にも対応するとともに、令和4年度にはNIPT（非侵襲性出生前遺伝学的検査）の受入れ病院としての認定を受ける等、安定的な周産期医療を提供した。また、(株)ファミリアとの連携による出産時のアメニティの充実を図ったほか、産科特設サイトを開設し積極的な情報発信を行った。</p> <p>(3) 地域需要に対応した小児医療の提供 神戸市が実施する小児二次救急輪番において長田区で唯一の体制確保を継続し、安定的な小児救急医療を提供した。 令和2年度にはアレルギー専門医による体制を強化したほか、病児保育の運営を開始し地域の病児の受入れを行う等、地域需要に応じた小児医療体制を整備した。</p> <p>(4) 認知症患者に対する専門医療の提供 認知症鑑別診断や介護生活相談等を継続し「認知症の人にやさしいまちづくり」の推進に寄与した。また、音楽療法や回想法の予防事業を開始したほか、認知症疾患医療センターとの合同研修会や地域との事例検討会を開催する等、地域の認知症疾患への対応強化に努めた。</p> <p>(5) 生活習慣病患者の重症化予防に向けた取組み 糖尿病地域連携パスの運用に加え、令和元年度からは新たに適切な薬物療法の選択・栄養相談を1回の受診で行うワンタイム連携の運用を開始し、地域医療機関との連携強化を図った。また、糖尿病教室の継続や動画配信による情報提供を行うとともに、令和2年度より出張糖尿病チェックを開始し、未受診者への受診勧奨や啓発活動等、生活習慣病の早期治療や重症化予防に取り組んだ。</p> <p>(6) 経営改善の取組みと経営収支目標の達成 ICUからHCUへの病床機能の変更（令和元年度）や、地域包括ケア病棟の急性期一般病棟への転換（令和2年度）等、診療機能・体制の効率化を図るとともに、診療報酬の新たな加算の取得等により収益増加を図った。また、診療材料の切り替えや契約内容の見直しによる費用の縮減等にも継続して取り組んだ。</p>

大項目	西神戸医療センター	西神戸医療センターの役割を踏まえた医療の提供					
事業年度評価結果 (大項目)	R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込み評価)	神戸市評価 (見込み評価)
	A	S	S	S		S	S

達成状況 (判断理由)	<p>【神戸市の判断理由】 別紙のとおり</p>
	<p>【目標期間における主な実績】</p> <p>(1) 地域の医療機関と連携した24時間体制での救急医療の提供 令和元年度に救急科を新設し、救急体制の強化を行うことで時間内救急への対応力を強化した。 令和2年度以降は、救急医療体制の制限を最小限に留めながら、軽症・中等症の新型コロナウイルス感染症患者の受入れを行うとともに、迅速な初療診断に必要なCT室の整備（令和3年度）や、感染症対応が可能な診察室の増室・トリアージブースの設置（令和4年度）等を行い、救急外来機能の向上を図った。また、各種ホットライン、救急車の受入れ状況の把握・分析、救急隊との意見交換会等を継続した。</p> <p>(2) 地域における小児救急・小児医療の拠点機能の提供 新型コロナウイルス感染症蔓延期においても、連日の小児救急外来を継続し、市内だけでなく明石市や三木市などの周辺地域からも受入れ、安定的な小児救急体制を維持した。小児救急輪番については、毎週土曜日を担当していたが、令和元年度からは第2・第3水曜日も担当日を増やし、神戸西地域の中核病院としての役割を果たした。</p> <p>(3) 地域周産期母子医療センター機能の提供 地域医療機関での対応が困難な合併症妊婦や切迫早産等のハイリスク妊娠・ハイリスク分娩に加え、新型コロナウイルス感染症妊婦の受入れも行う等、周辺地域の需要に応じた質の高い周産期医療を提供した。 また、(株)ファミリアのサポートクリニックとして、オリジナル肌着一体型ベビー服の導入や、出産の思い出づくりのためのフォトブースを設置し、アメニティの充実を図った。</p> <p>(4) 幅広いがん患者への支援と集学的治療の提供 手術支援ロボット（ダヴィンチ）による手術やリニアックによる放射線治療等、低侵襲の高度専門医療を提供した。また、令和元年度からは社会保険労務士による相談会を開始し、令和3年度には「緩和ケアセンター」を設置して支援体制や情報提供の充実を図る等、国指定の地域がん診療連携拠点病院として、総合的ながん診療を実施した。</p> <p>(5) 結核医療の中核機能の提供 新型コロナウイルス感染症の蔓延期においても、結核病棟は病床を維持し、神戸市のみならず兵庫県全域、大阪府からの入院患者にも対応する等、市内唯一の結核病床を有する病院として引き続き総合的な結核医療を提供した。 設備面においては、結核患者にも対応できる手術室等に加え、令和3年度には血液透析室の感染症対策工事を実施するとともに、他の感染症を合併している患者等を隔離できる個室化工事の検討を開始した（令和5年4月工事着工、同年8月より使用予定）。</p> <p>(6) 経営改善の取組みと経営収支目標の達成 高齢化等による地域医療需要の変化に対応し、地域医療機関との連携強化、救急車の積極的な受入れによる新規患者の確保に努めた。令和3年度からは、病院長直轄の経営企画会議を開始し、上位の施設基準の取得や費用の最適化等の経営改善策を実施した。</p>

大項目	アイセ ンター 病院	神戸アイセセンター病院の役割を踏まえた医療の提供					
事業年度評価結果 (大項目)	R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込み評価)	神戸市評価 (見込み評価)
	A	S	S	S		S	S

達成状況 (判断理由)	<p>【神戸市の判断理由】 別紙のとおり</p>
	<p>【目標期間における主な実績】</p> <p>(1) 標準医療から最先端の高度な眼科医療まで質の高い医療の提供 眼科専門領域を網羅した診療体制のもと、質の高い医療を提供するとともに、24時間365日体制での眼科救急や、中央市民病院と連携し全身的な症状を有する眼疾患への対応を行った。また、地域医療機関との連携を強化するとともに、院内の体制整備や運用見直しを行い、手術や硝子体注射の件数増加にも対応した。 令和3年9月には、遺伝子パネル検査システムの臨床実装を目的とした「遺伝性網膜ジストロフィーにおける遺伝子診断と遺伝カウンセリング」が、市民病院機構初となる先進医療B（新規技術）として承認され、規定症例数を実施のうえ保険収載に向けた手続きを開始した。</p> <p>(2) 治験・臨床研究を通じた次世代医療の開拓 iPS細胞を用いた臨床研究の実施に向けた準備を進め、3種類の移植手術を実施した（網膜色素変性に対する同種iPS細胞由来網膜シート移植（令和2年10月に1例目実施）、網膜色素上皮（RPE）不全症に対する同種iPS細胞由来RPE細胞懸濁液移植（令和3年3月に1例目実施）、網膜色素上皮（RPE）不全症に対する同種iPS細胞由来RPE細胞凝集紐移植（令和4年11月に1例目実施））。また、基礎研究から臨床研究まで幅広く実施するため、研究室の確保や研究管理支援体制を整備した。</p> <p>(3) 視覚障害者支援施設等と連携した患者の日常生活支援 生活・就労相談等橋渡し業務、視覚的補助具・補装具の紹介や患者への情報発信など患者の社会生活への円滑な復帰支援を進めることを目的とし、視覚障害者に対する相談支援業務を公益社団法人NEXT VISIONに委託して、視覚障害者への支援等を継続した。 視覚障害者の移動援助ツール「ナビレンズ」の実証実験や、串刺し食や食器の色に配慮した食事の提供を行い、食事の嗜好調査では5年連続9割超の満足度を維持し、患者満足度調査では入院・外来ともに高い満足度を維持し、入院では5年連続100%となった。</p> <p>(4) 診療・臨床研究を担う未来の医療人材育成 業績に応じて研究費を配分する医師評価制度を継続するとともに、医師以外の部門においては、学会に参加しやすくするための研究費の配分ルールを整備し、積極的な学会発表や論文作成を促した。 また、令和2年度に機能向上推進室を設置し、医師による眼科疾患勉強会や神戸アイセセンター構想を共有するための全職員を対象としたコンセプト研修等を実施したほか、連携大学院制度の活用や、国内・海外からの医師研修生を受け入れるなど若手人材の研究機会の確保にも努めたほか、令和4年度には日仏合同学術セミナーを開催した。</p> <p>(5) 経営改善の取組みと経営収支目標の達成 手術や硝子体注射に関する運用見直しにより、さらなる診療機能の強化を図るとともに、診療報酬改定の機会を捉え、新たな加算や上位基準の取得を進め収益増加を図った。また、眼内レンズをはじめとした診療材料や硝子体注射薬の価格交渉による費用削減にも取り組み、開設準備費用のあった開院初年度を除き5期連続黒字を達成した。</p>

大項目	第3	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置					
事業年度評価結果 (大項目)	R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込み評価)	神戸市評価 (見込み評価)
	A	A	A	A		A	A

達成状況 (判断理由)	<p>【神戸市の判断理由】 別紙のとおり</p>
	<p>【目標期間における主な実績】</p> <p>1 優れた専門職の確保と人材育成 (1) 職員の能力向上等への取組み すべての職員が必要な技術や知識を習得できるよう、各階層や職種ごとの研修を実施するとともに、事務職員のキャリアパスの策定（令和3年度）やOJT研修制度を構築（令和4年度）する等、職員の資質向上に努めた。また、資格取得支援制度や留学制度等を活用し、職員の能力向上への支援を継続した。 オンラインでの病院見学会やWeb面接等、新型コロナウイルス感染症の流行状況に応じた柔軟な対応を行い、新世代の職員や即戦力として活躍できる人材確保に努めた。</p> <p>(2) 職員が意欲的に働くことのできる人事給与制度の構築 人事評価結果を給与等へ反映する等、職員の能力及び業績に基づく人事給与体制の構築に継続して取り組むとともに、主任選考の実施により、優秀で意欲的な職員の登用を積極的に行った。 働き方改革の推進では、ワークライフバランスの確保に向け、休暇制度の整備や院内保育所・病児保育室の運営を継続するとともに、医師をはじめ医療者の負担軽減への取り組みとして、医師事務作業補助者の配置や、職種間の連携や役割分担を進めた。</p> <p>(3) 人材育成等における地域貢献 医師、看護師、薬剤師等医療系学生を積極的に受入れ、教育病院として人材育成に貢献するとともに、看護師の復職支援のための研修会を行うなどの取り組みを継続した。</p> <p>2 効率的な業務運営体制の構築 (1) PDCAサイクルが機能する仕組みの構築及び法令順守（コンプライアンス）の徹底 理事長によるヒアリングを通じた年度計画の達成状況及び課題の把握等、機構内における情報共有を図り、PDCAを意識した取り組みを進めた。また、常任理事会や理事会における月次決算や決算見込、新型コロナウイルス感染症への対応、時間外勤務状況及び休暇取得状況等の報告において、病院ごとの運営状況を把握するとともに、課題が発見された際は迅速な対応を行った。 コンプライアンス推進本部会議や全職員へのコンプライアンス研修を実施し、法令順守への取り組みを進めたほか、監事監査、会計監査、情報セキュリティ監査等の内部監査を実施した。</p> <p>(2) 市民病院間における情報連携体制の強化 4病院の医療情報システムの最適化に向け、令和2年度に「医療情報システム最適化基本計画」を策定し、令和8年度を目標年度として計画実現に向けた取り組みを進めた。また、令和3年度には法人本部に「DX推進室」を設置し、機構統一のグループウェアの導入など、法人全体のDX化の推進に取り組むとともに、サイバー攻撃対策についても現状確認や今後の対応方針について検討し、EDRの導入等必要な対応を順次進めた。 システム連携以外にも、各部門での連携会議（看護部長会、薬剤部長会、医事課長会等）を開催し、意見交換や課題共有を行った。</p>

大項目	第4	財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置					
事業年度評価結果 (大項目)	R1	R2	R3	R4 (自己評価)	R5	法人自己評価 (見込み評価)	神戸市評価 (見込み評価)
	A	A	A	A		A	A

達成状況 (判断理由)	<p>【神戸市の判断理由】 別紙のとおり</p>
	<p>【目標期間における主な実績】</p> <p>1 経営改善の取組みと経営収支目標の達成 経営に関する取組みとしては、毎月開催している常任理事会で、病院ごとの経営指標を報告し、情報共有と課題の抽出に取り組んだ。また、年度途中で適切な執行管理ができていのかどうか、四半期ごとの決算見込みや予算編成時などの機会を通じて、各病院と法人本部に対して理事長ヒアリング、本部長ヒアリングを実施し、新たな課題への対策や適切な執行管理に努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応としては、補助制度を運用する兵庫県・神戸市と連携をしながら、同感染症患者を受入れる3病院（中央・西・西神戸）で共通する事項は、法人本部で取りまとめて調整するなどし、病院の機能維持と経営の安定化のために必要な財源を確保した。</p> <p>各病院においては、院長ヒアリングを年に数回実施し、各診療科や部門における現状分析や課題の共有を図るとともに、診療報酬請求業務に関するDPCデータの活用や外部精度調査を実施する等、増収対策に取り組んだ。</p> <p>決算概要としては、診療報酬改定や消費税の改訂等、医療を取り巻く環境が大きく変化する中、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症という未知の脅威に対し職員が一丸となって対応し、神戸市の同感染症対応の中核的な役割を担った。</p> <p>同感染症患者受入れのための空床確保や一部病棟閉鎖、手術の延期などで大幅な患者数の減少に伴い収益が減少する一方、国・神戸市の病床確保や医療物資購入に対する支援事業が創設されたことにより、一定の補助収入が確保できた。</p> <p>その結果、法人全体の経常損益は、令和元年度は▲3.1億円、令和2年度は9.5億円、令和3年度は54.1億円、令和4年度は48.7億円となり、3年連続黒字を達成した。また、法人全体の単年度資金収支は、令和元年度は5.8億円、令和2年度は23.9億円、令和3年度は64.5億円、令和4年度は24.5億円となった。</p> <p>2 経営基盤の強化</p> <p>(1) 収入の確保及び費用の最適化 常任理事会における月次決算の報告において、新規患者数や救急患者の受入れ状況等の各種指標を確認のうえ、単価の向上や収益の確保につなげた。</p> <p>また、令和元年度からは年度当初に各病院において経営改善計画を策定し、新型コロナウイルスの影響で目標達成が厳しい中、年度当初に策定した経営改善計画や改善項目に取り組んだ。加えて、機構全体での医薬品の値引き交渉や、診療材料の4病院合同価格交渉を行う等、4病院体制のメリットを活かした費用削減に取り組んだ。</p> <p>(2) 計画的な投資の実施と効果の検証 第3期中期計画の投資計画に基づき、院内でのヒアリングを実施しながら、手術支援ロボットの増設や放射線医療機器をはじめとする医療機器の更新や施設設備の改良等、計画的な投資を行った。</p>

大項目	第5	その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置					
事業年度評価結果 (大項目)	R 1	R 2	R 3	R 4 (自己評価)	R 5	法人自己評価 (見込み評価)	神戸市評価 (見込み評価)
	—	—	A	A		A	A

達成状況 (判断理由)	<p>【神戸市の判断理由】 別紙のとおり</p>
	<p>【目標期間における主な実績】 1 西市民病院の建替え整備 西市民病院の将来ビジョンを検討するにあたり、神戸市において、西市民病院の今後のあり方を検討する有識者会議が開催され、市街地西部の中核病院としての役割を果たしていくためには、移転新築が望ましいとの報告書が提出された。 その後、有識者会議での報告書や市民及び議会の意見を踏まえた「新西市民病院整備基本方針」（令和3年8月）、市街地西部の中核病院として今後担うべき役割や診療機能の方向性をまとめた「新西市民病院整備基本構想」（令和3年11月）、新病院に必要な機能や施設等をまとめた「新西市民病院整備基本計画」（令和5年2月）を策定し、令和10年度中の開院を目標に準備を進めている。</p> <p>【新病院の概要】 (1) 移転先 神戸市長田区若松町6丁目及び日吉町1丁目（若松公園の一部）</p> <p>(2) 主な設備概要 ・病 床 数：358 床（現病院と同様） ・診 療 科：現診療科を維持し、放射線治療科を新設</p> <p>(3) コンセプト ①救急医療、感染症・災害医療の強化 ②地域包括ケアシステムの推進 ③まちづくりや地域活性化に寄与</p> <p>(4) スケジュール 令和3年度：基本方針・基本構想 令和4年度：基本計画 令和5年度：基本設計 令和6年度～：実施設計・建設工事 令和10年度中：開院</p>

目標値・関連指標一覧（令和元年度～令和4年度）

関連指標No.	項目	中央市民病院				西市民病院				西神戸医療センター				神戸アイセンター病院				法人本部			
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
第1-1-（1）救急医療・災害医療																					
1	救急外来患者数（人）	31,408	17,413	21,230	26,086	15,710	12,585	11,818	13,222	26,990	18,330	19,019	20,588								
2	うち入院（人）	7,868	6,017	7,272	8,036	3,332	3,302	3,398	3,278	4,122	3,440	3,304	3,262								
3	うち救急車受入（人）	9,154	6,267	7,034	8,737	3,942	3,227	3,106	4,013	4,661	4,045	3,813	4,241								
4	救急車搬送応需率（%）	98.7	96.7	92.7	90.8	81.7	76.6	70.8	65.3	78.0	75.6	66.2	63.0								
5	災害訓練回数（回）	34	33	35	67	42	40	41	40	36	28	25	20								
6	災害訓練参加者数（人）	1,322	631	931	1,135	740	751	752	861	526	410	412	329								
7	災害研修回数（回）	7	7	11	8	2	0	0	2	0	0	0	0								
8	被災地等への派遣件数（件）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0								
第1-1-（2）小児・周産期医療																					
9	小児科患者数 入院延（人）	12,102	6,208	8,663	8,955	2,885	1,824	1,937	1,765	8,018	5,109	6,371	6,303								
10	小児科患者数 外来延（人）	12,189	8,362	9,265	8,851	7,905	5,557	5,605	5,124	18,738	13,541	15,891	17,704								
11	小児科救急患者数（人）	1,229	493	818	1,215	476	226	338	415	6,724	2,562	3,804	4,751								
12	うち入院（人）	937	301	478	556	173	121	272	247	849	369	504	542								
13	N I C U患者数（人）	3,010	2,545	2,738	2,780																
14	分娩件数（件）	827	580	633	671	408	335	301	285	564	462	434	371								
15	うち帝王切開（件）	303	234	247	275	86	81	70	75	187	171	158	140								
16	ハイリスク妊娠件数（実患者数）（件）	101	59	91	101	29	31	31	22	81	70	102	89								
17	ハイリスク分娩件数（実患者数）（件）	123	97	109	178	37	51	45	29	91	75	76	66								
18	助産師外来患者数（人）	133	15	5	77	493	286	387	387	127	0	0	19								
第1-1-（3）5疾病に対する専門医療の提供																					
19	がん退院患者数（人）	4,441	3,946	3,699	3,937	2,080	1,770	1,789	1,984	3,066	2,918	2,739	2,770								
20	脳卒中退院患者数（人）	1,249	978	1,029	1,184	60	77	57	62	390	363	363	307								
21	急性心筋梗塞退院患者数（人）	147	89	107	154	15	13	10	9	56	69	52	42								
22	糖尿病退院患者数（人）	107	79	68	74	161	117	91	113	111	96	111	137								
23	身体合併症受入延患者数（人）	2,593	1,815	2,229	2,559	162	48	173	81	44	39	52	46								
24	認知症鑑別診断数（件）	209	152	152	118	353	253	255	323	288	151	179	155								
25	検査人数（CT）（人）	53,930	43,152	47,497	51,343	17,888	16,601	16,488	18,270	25,265	27,027	27,834	26,139								

目標値・関連指標一覧（令和元年度～令和4年度）

関連指標No.	項目	中央市民病院				西市民病院				西神戸医療センター				神戸アイセンター病院				法人本部				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
26	検査人数（MRI）	(人)	21,729	18,131	19,413	19,243	4,838	4,230	4,320	4,435	10,903	10,536	11,676	11,425								
27	検査人数（PET）	(人)	3,318	2,752	2,695	2,746					1,159	1,155	1,202	1,092								
28	検査人数（心臓血管造影）	(人)	929	645	557	562	184	169	106	101	576	427	373	374								
29	検査人数（脳血管造影）	(人)	715	613	656	632					181	135	148	151								
30	がん患者化学療法数	(人)	10,854	11,714	12,454	16,085	2,653	2,554	2,220	3,066	7,199	7,130	7,320	6,955								
31	手術件数（入院・外来合計）	(件)	10,422	7,454	8,528	9,313	3,251	2,893	2,700	2,999	6,272	5,564	5,504	5,795	3,036	2,496	2,962	3,125				
32	薬剤管理指導件数	(件)	23,784	17,600	19,005	19,920	14,794	12,681	12,459	13,538	20,710	17,607	17,328	17,913								
33	栄養指導件数（合計）	(件)	4,187	3,191	3,819	3,750	3,191	3,531	3,816	4,379	2,744	3,326	3,856	3,548								
34	リハビリ実施件数（合計）	(件)	158,223	160,969	195,009	181,330	39,832	41,855	43,268	50,111	52,583	54,021	58,267	55,556								
35	口腔ケア実施件数	(件)	523	128	177	143	2,405	2,112	1,785	2,758	179	160	109	232								
第1-1-（4）地域包括ケアシステム推進への貢献																						
36	紹介率（%）（KPI） （地域医療支援病院算定式による）	実績	72.4	74.4	68.5	70.9	57.9	54.0	56.6	55.5	77.7	75.8	74.9	73.1	59.6	61.3	62.6	60.7				
		目標値	66.0	72.5	72.5	72.5	54.0	55.0	55.0	55.0	70.0	70.0	70.0	70.0								
37	逆紹介率（%）（KPI） （地域医療支援病院算定式による）	実績	137.5	150.8	125.3	123.5	108.0	118.6	121.4	113.4	82.1	81.0	81.1	81.0	57.1	65.2	61.5	72.8				
		目標値	120.0	130.0	135.0	135.0	100.0	100.0	100.0	100.0	75.0	75.0	75.0	75.0								
38	地域連携バス適用患者数	(人)	212	190	202	190	60	46	27	39	190	175	152	154								
39	地域医療機関向け広報誌発行回数	(回)	4	4	4	5	14	12	13	14	13	13	13	13	4	4	4	4				
40	オープンカンファレンス開催回数	(回)	39	15	60	57	30	7	27	18	69	6	15	27	0	1	1	1				
41	オープンカンファレンス院外参加人数	(人)	2,445	404	2,150	1,640	753	169	591	511	1,099	104	241	362	0	138	186	68				
42	退院調整実施件数	(件)	2,064	2,137	3,742	4,507	2,245	2,070	2,011	2,790	1,379	1,315	1,429	1,602								
43	ケアマネージャーとのカンファレンス件数	(件)	206	86	127	226	221	110	114	252	416	51	245	241								
第1-2-（1）【中央市民病院的役割を踏まえた医療の提供】日本屈指の救命救急センターとしての役割の発揮																						
44	救急外来患者数	(人)	31,408	17,413	21,230	26,086																
45	うち入院	(人)	7,868	6,017	7,272	8,036																
46	うち救急車受入	(人)	9,154	6,267	7,034	8,737																
47	救急車搬送応需率	(%)	98.7	96.7	92.7	90.8																
第1-2-（2）【中央市民病院的役割を踏まえた医療の提供】メディカルクラスターとの連携による先進的ながん治療等の提供																						
48	検査人数（PET）	(人)	3,318	2,752	2,695	2,746																

目標値・関連指標一覧（令和元年度～令和4年度）

関連指標No.	項目	中央市民病院				西市民病院				西神戸医療センター				神戸アイセンター病院				法人本部			
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
49	がん退院患者数 (人)	4,441	3,946	3,699	3,937																
50	がん患者化学療法数 (人)	10,854	11,714	12,454	16,085																
51	がん患者放射線治療数 (人)	11,757	9,124	9,699	9,105																
52	緩和ケア外来延患者数 (人)	1,822	2,139	2,398	2,319																
53	がん患者相談受付件数 (件)	986	711	704	800																
54	周辺病院からの紹介件数 (件)	656	509	658	558																
55	周辺病院への逆紹介件数 (件)	1,727	1,403	1,454	1,441																
第1-2-3 【中央市民病院の役割を踏まえた医療の提供】 神戸医療産業都市の中核機関として治験・臨床研究の更なる推進																					
56	治験実施件数 (件)	167	169	180	168																
57	受託研究件数 (件)	170	149	141	146																
58	臨床研究件数 (件)	253	311	256	173																
59	医師主導治験実施件数 (件)	11	13	13	12																
60	うち研究責任者としての実施件数 (件)	3	3	1	1																
61	特定臨床研究実施件数 (件)	82	86	84	86																
62	うち研究責任者としての実施件数 (件)	4	8	7	3																
63	論文掲載件数 (件)	220	333	416	594																
64	学会発表件数 (件)	1,350	1,230	1,006	1,224																
65	研究計画相談件数 (件)	81	96	99	134																
66	英語論文校閲相談 (件)	153	219	217	204																
67	データ入力実績 (件)	15,659	15,829	16,342	15,565																
第1-2-4 【中央市民病院の役割を踏まえた医療の提供】 県立こども病院等と連携した高度な小児・周産期医療の提供																					
68	小児科患者数 入院延 (人)	12,102	6,208	8,663	8,955																
69	小児科患者数 外来延 (人)	12,189	8,362	9,265	8,851																
70	小児科救急患者数 (人)	1,229	493	818	1,215																
71	うち入院 (人)	937	301	478	556																
72	N I C U患者数 (人)	3,010	2,545	2,738	2,780																
73	分娩件数 (件)	827	580	633	671																
74	うち帝王切開 (件)	303	234	247	275																

目標値・関連指標一覧（令和元年度～令和4年度）

関連指標No.	項目	中央市民病院				西市民病院				西神戸医療センター				神戸アイセンター病院				法人本部			
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
75	ハイリスク妊娠件数（実患者数）（件）	101	59	91	101																
76	ハイリスク分娩件数（実患者数）（件）	123	97	109	178																
77	助産師外来患者数（人）	133	15	5	77																
第1-2-（5）【中央市民病院の役割を踏まえた医療の提供】第一種感染症指定医療機関としての役割の発揮																					
78	感染症延患者数（一類）（人）	0	0	0	0																
79	感染症延患者数（二類）（人）	93	1,437	1,489	1,052																
80	感染管理研修等実施回数（回）	46	22	48	43																
第1-3-（1）【西市民病院の役割を踏まえた医療の提供】地域の患者を24時間受け入れる救急医療の提供																					
81	救急外来患者数（人）					15,710	12,585	11,818	13,222												
82	うち入院（人）					3,332	3,302	3,398	3,278												
83	うち救急車受入（人）					3,942	3,227	3,106	4,013												
84	救急車搬送応需率（%）					81.7	76.6	70.8	65.3												
第1-3-（2）【西市民病院の役割を踏まえた医療の提供】地域のハイリスク出産に対応できる周産期医療の提供																					
85	分娩件数（件）					408	335	301	285												
86	うち帝王切開（件）					86	81	70	75												
87	ハイリスク妊娠件数（実患者数）（件）					29	31	31	22												
88	ハイリスク分娩件数（実患者数）（件）					37	51	45	29												
89	助産師外来患者数（人）					493	286	387	387												
第1-3-（3）【西市民病院の役割を踏まえた医療の提供】地域需要に対応した小児医療の提供																					
90	小児科患者数 入院延（人）					2,885	1,824	1,937	1,765												
91	小児科患者数 外来延（人）					7,905	5,557	5,605	5,124												
92	小児科救急患者数（人）					476	226	338	415												
93	うち入院（人）					173	121	272	247												
94	小児アレルギー教室開催回数（回）					8	4	9	9												
第1-3-（4）【西市民病院の役割を踏まえた医療の提供】認知症患者に対する専門医療の提供																					
95	認知症鑑別診断数（件）					353	253	255	323												
96	専門医療相談件数（件）					1,285	1,049	1,386	1,599												
97	研修等の実施回数（回）					21	6	8	10												

目標値・関連指標一覧（令和元年度～令和4年度）

関連指標No.	項目	中央市民病院				西市民病院				西神戸医療センター				神戸アイセンター病院				法人本部			
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
98	認知症ケア件数 (件)					7,515	7,726	6,731	9,249												
第1-3-(5) 【西市民病院の役割を踏まえた医療の提供】生活習慣病患者の重症化予防に向けた取り組み																					
99	成人病関連教室等開催件数 (件)					21	10	19	14												
100	糖尿病地域連携バス連携診療所数 (箇所)					97	98	101	105												
101	糖尿病地域連携バス連携症例数 (例)					574	621	652	687												
第1-4-(1) 【西神戸医療センターの役割を踏まえた医療の提供】地域の医療機関と連携した24時間体制での救急医療の提供																					
102	救急外来患者数 (人)									26,990	18,330	19,019	20,588								
103	うち入院 (人)									4,122	3,440	3,304	3,262								
104	うち救急車受入 (人)									4,661	4,045	3,813	4,241								
105	救急車搬送応需率 (%)									78.0	75.6	66.2	63								
第1-4-(2) 【西神戸医療センターの役割を踏まえた医療の提供】地域における小児救急・小児医療の拠点機能の提供																					
106	小児科患者数 入院延 (人)									8,018	5,109	6,371	6,303								
107	小児科患者数 外来延 (人)									18,738	13,541	15,891	17,704								
108	小児科救急患者数 (人)									6,724	2,562	3,804	4,751								
109	うち入院 (人)									849	369	504	542								
第1-4-(3) 【西神戸医療センターの役割を踏まえた医療の提供】地域周産期母子医療センター機能の提供																					
110	分娩件数 (件)									564	462	434	371								
111	うち帝王切開 (件)									187	171	158	140								
112	ハイリスク妊娠件数 (実患者数) (件)									81	70	102	89								
113	ハイリスク分娩件数 (実患者数) (件)									91	75	76	66								
114	助産師外来患者数 (人)									127	0	0	19								
115	低出生体重児数 (人)									86	75	73	65								
第1-4-(4) 【西神戸医療センターの役割を踏まえた医療の提供】幅広いがん患者への支援と集学的治療の提供																					
116	検査人数 (PET) (人)									1,159	1,155	1,202	1,092								
117	がん退院患者数 (人)									3,066	2,918	2,739	2,770								
118	がん患者化学療法数 (人)									7,199	7,130	7,320	6,955								
119	がん患者放射線治療数 (人)									10,227	5,457	6,873	7,587								
120	緩和ケア外来延べ患者数 (人)									2,629	2,479	2,035	2,000								

目標値・関連指標一覧（令和元年度～令和4年度）

関連指標No.	項目	中央市民病院				西市民病院				西神戸医療センター				神戸アイセンター病院				法人本部			
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
121	がん患者相談受付件数 (件)									985	777	498	1,429								
第1-4-(5) 【西神戸医療センターの役割を踏まえた医療の提供】結核医療の中核機能の提供																					
122	延患者数・入院 (結核) (人)									8,895	8,545	9,451	6,813								
123	延患者数・外来 (結核) (人)									236	194	202	106								
124	新規患者数・入院 (結核) (人)									144	132	144	114								
125	新規患者数・外来 (結核) (人)									118	125	90	88								
126	結核病床利用率 (%)									48.6	46.8	51.8	37.9								
第1-5-(1) 【神戸アイセンター病院の役割を踏まえた医療の提供】標準医療から最先端の高度な眼科医療まで質の高い医療の提供																					
127	紹介患者数 (KPI) (人/日)	実績												9.9	7.6	9.9	10.8				
		目標値												9.4	9.4	9.7	10.0				
128	逆紹介患者数 (KPI) (人/日)	実績												9.5	8.1	9.8	13.0				
		目標値												7.6	7.6	9.3	9.6				
129	手術件数 (入院・外来合計) (件)													3,036	2,496	2,962	3,125				
130	うち先進医療実施件数 (件)													266	-	-	-				
131	硝子体注射件数 (件)													2,571	2,963	3,561	3,770				
132	専門外来患者数 (人)													18,496	16,201	16,173	15,091				
133	臨床懇話会・オープンカンファレンス院外参加者数 (人)													17	155	243	137				
第1-5-(2) 【神戸アイセンター病院の役割を踏まえた医療の提供】治験・臨床研究を通じた次世代医療の開拓																					
134	治験実施件数 (件)													0	2	3	4				
135	受託研究件数 (件)													2	4	4	4				
136	臨床研究件数 (件)													22	31	35	36				
第1-5-(3) 【神戸アイセンター病院の役割を踏まえた医療の提供】視覚障害者支援施設等と連携した患者の日常生活支援																					
137	ロービジョンケア施設との紹介実績 (人)													159	309	309	391				
第1-5-(4) 【神戸アイセンター病院の役割を踏まえた医療の提供】診療・臨床研究を担う未来の医療人材育成																					
138	論文掲載件数 (件)													13	22	23	24				
139	学会発表件数 (件)													78	56	81	116				

目標値・関連指標一覧（令和元年度～令和4年度）

関連指標No.	項目	中央市民病院				西市民病院				西神戸医療センター				神戸アイセンター病院				法人本部				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
第1-6-（1）安全で質の高い医療を提供する体制の構築																						
140	クリニカルパス適用率（%） （KPI）	実績	58.4	54.8	54.6	53.5	47.5	48.3	49.6	50.9	58.2	59.4	58.9	62.2	99.9	99.6	99.9	99.9				
	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	50.0	50.0	50.0	50.0	60.0	60.0	60.0	60.0	99.0	99.0	99.0	99.0					
141	医療安全研修等実施回数	（回）	98	24	58	59	12	8	4	5	769	911	218	265	3	4	4	4				
142	インシデントレポート数	（件）	5,439	4,600	5,670	5,860	1,542	1,464	1,385	1,332	2,242	2,491	2,645	2,860	380	429	429	376				
143	うち医師の報告割合	（%）	6.5	6.8	10.9	13.8	4.6	2.9	3.9	5.3	6.6	5.3	4.8	7.1	7.6	6.5	6.5	3.7				
144	職員1人当たりのインシデントレポート数	（件/人）	3.4	2.8	3.3	3.6	2.5	2.3	2.5	2.1	2.6	2.9	2.4	3.2	6.4	6.5	6.5	5.5				
145	アクシデントレポート報告件数 ※（ ）内は合併症（治療上ある確率で不可避の症状）を含む	（件）	3	2	5	2	3	1	0	5	11	27	13	12	1	0	0	0				
		（4）	（2）	（5）	（3）	（3）	（0）	（0）	（0）	（25）	（47）	（53）	（47）	0	0	0	0					
146	クリニカルパス数（種類）	（種類）	459	476	464	484	237	221	219	222	276	276	274	273	44	47	47	54				
第1-6-（2）患者の権利を尊重し、信頼と満足が得られる体制の構築																						
147	患者満足度調査結果（入院患者）（満足+やや満足）	（%）	98.8	99.3	95.0	95.0	97.5	97.1	98.1	96.7	95.3	96.3	98.3	95.6	100.0	100.0	100.0	100.0				
148	患者満足度調査結果（外来患者）（満足+やや満足）	（%）	97.6	97.8	88.6	89.0	95.9	95.9	96.7	97.8	98.0	96.5	96.4	97.4	95.5	98.5	98.4	98.4				
149	患者対応研修等参加者数	（人）	2,426	876	830	357	110	545	625	502	70	0	487	957	0	51	40	43				
150	医療通訳実施件数	（件）	429	170	172	205	405	349	329	298	12	20	45	82	1	0	1	25				
第1-6-（3）市民への情報発信																						
151	各種教室等開催回数	（回）	28	4	0	0	35	14	29	27	37	6	0	0		0	0	0				
152	市民向け広報発行回数	（回）	3	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4				
153	ホームページアクセス回数	（回）	3,288,718	3,792,751	3,329,416	2,665,844	214,940	236,248	245,118	389,730	406,518	589,395	498,879	498,981	93,259	100,760	90,838	97,421				
第2-1-（1）職員の能力向上等への取り組み																						
154	専門医数	（人）	332	364	403	449	123	126	129	133	162	167	166	169	10	8	10	11				
155	認定医数	（人）	194	205	215	245	88	89	77	68	70	77	92	93	6	7	8	8				
156	臨床教授等	（人）	19	20	25	27	5	2	5	6	4	4	4	4	2	2	2	2				
157	研修指導医数	（人）	145	142	126	155	45	41	38	39	117	140	103	104	4	2	3	2				
158	専門看護師数	（人）	12	12	15	15	5	5	5	7	6	7	7	8								
159	認定看護師数	（人）	30	34	33	32	10	11	11	11	14	14	14	14								
160	研究休職制度等利用者数	（人）	2	0	4	3	1	0	1	2	1	0	2	1	0	0	0	0				
161	資格取得支援制度利用者数	（人）	11	6	17	15	10	1	11	12	7	2	10	11	1	0	1	0				1

目標値・関連指標一覧（令和元年度～令和4年度）

関連指標No.	項目	中央市民病院				西市民病院				西神戸医療センター				神戸アイセンター病院				法人本部				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
第2-1-（2）職員が意欲的に働くことのできる人事給与制度の構築																						
162	医師事務作業補助者の配置数（人）	92	89	96	88	26	30	29	29	14	18	21	29	11	12	12	14					
163	1人当たりの年次有給休暇消化数（日/人）	9.1	12.9	12.8	14.5	9.0	12.6	12.7	14.5	8.4	10.4	10.6	13.6	11.5	11.1	11.5	14.5	10.6	10.8	12.3	14.7	
164	健康診断受診率（%）	100.0	99.9	99.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
第2-1-（3）人材育成等における地域貢献																						
165	講師派遣数（延べ人数）（人）	1,381	992	1,144	1,177	157	74	62	58	228	174	60	236	44	29	16	52					
166	初期研修医数（人）	39	36	34	45	16	17	15	18	19	20	19	19									
167	専攻医数（人）	112	126	131	168	21	20	20	18	26	34	29	32	1	2	2	2					
168	学生実習等受入人数（医学部・歯学部生）（人）	784	284	650	796	300	16	30	151	367	36	283	299	14	12	0	34					
169	学生実習等受入人数（看護学生）（人）	3,885	1,375	2,121	3,301	2,030	998	1,200	2,087	2,855	1,712	1,458	1,992									
170	学生実習等受入人数（薬学部生）（人）	2,318	1,980	2,255	2,219	849	825	550	605	859	330	660	631									
171	学生実習等受入人数（臨床検査）（人）	237	235	250	251	68	226	37	154	138	98	69	104									
172	学生実習等受入人数（診療放射線）（人）	118	0	110	465	0	0	0	0	240	0	76	472									
173	学生実習等受入人数（理学療法・作業療法・言語聴覚）（人）	2,228	756	1,679	1,884	202	170	262	250	204	121	291	163									
174	学生実習等受入人数（臨床工学）（人）	394	260	376	519	64	162	127	154	38	126	49	128									
175	学生実習等受入人数（栄養管理）（人）	132	138	160	154	210	100	216	220	40	40	20	0									
176	学生実習等受入人数（視能訓練）（人）	0	0	0	0	0	0	0	0	390	160	96	68	75	19	122	61					
第2-2-（1）PDCAサイクルが機能する仕組みの構築及び法令遵守（コンプライアンス）の徹底																						
177	コンプライアンス研修等実施回数（回）																	7	15	16.0	13.0	
178	コンプライアンス研修受講率（%）																	97.5	75.3	94.5	95.8	
第2-2-（2）市民病院間における情報連携体制の強化																						
179	情報セキュリティ訓練等実施回数（回）																	21	11	8	3	
第3-1-（1）【経営改善の取組みと経常収支目標の達成】中央・西・西神戸・アイ・法人本部及び法人全体																						
180	医業収支比率（%）（KPI）	実績	95.8	83.2	89.7	91.8	91.6	82.8	80.4	83.6	96.7	90.1	89.2	86.8	101.9	98.2	103.4	98.8	95.5	85.3	88.6	89.6
		目標値	96.7	97.1	90.3	93.1	91.9	95.2	84.4	86.2	98.4	99.1	91.5	91.8	94.3	98.1	98.1	99.0	96.3	97.3	89.9	88.0
181	経常収支比率（%）（KPI）	実績	99.4	101.0	109.2	109.4	98.0	104.3	110.3	105.9	100.1	100.3	100.2	98.9	106.1	100.5	105.4	100.5	99.6	101.3	107.0	106.1
		目標値	100.1	100.1	99.5	104.2	98.4	100.1	101.6	102.5	101.8	101.5	98.4	97.3	100.1	100.3	100.1	100.3	100.3	100.4	99.6	102.1

目標値・関連指標一覧（令和元年度～令和4年度）

関連指標No.	項目	中央市民病院				西市民病院				西神戸医療センター				神戸アイセンター病院				法人本部				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
182	病床利用率（%）（KPI）	実績	91.0	68.5	76.4	82.9	88.8	73.5	67.0	71.8	90.0	78.4	75.2	73.0	74.9	67.3	78.0	71.1				
		目標値	92.6	93.0	76.0	83.7	91.5	90.8	77.3	75.7	91.8	91.0	83.0	81.7	71.0	78.2	78.4	79.7				
183	平均在院日数（日）（KPI）	実績	11.0	11.4	11.2	11.7	11.8	11.8	10.9	11.4	10.4	10.4	10.3	9.9	3.6	4.0	3.9	3.8				
		目標値	10	10.4	11.5	11.1	12	12.3	11.8	11.2	11	10.5	10.5	10.3	3.8	3.7	3.9	3.9				
184	新規患者数・入院（一般）（人）（KPI）	実績	22,742	16,497	18,719	19,496	9,363	8,013	8,016	8,223	13,498	11,704	11,304	11,389	2,306	1,866	2,179	2,035				
		目標値	23,789	23,941	18,173	20,500	9,333	9,651	8,484	8,777	13,541	13,326	12,408	11,941	2,070	2,300	2,170	2,362				
185	新規患者数・外来（一般）（人）（KPI）	実績	88,656	57,584	67,919	74,319	21,334	15,465	15,076	17,174	37,520	28,671	30,788	34,207	3,952	2,956	3,813	4,294				
		目標値	86,635	91,312	63,386	71,913	19,920	22,003	16,680	15,908	37,431	37,396	36,080	30,263	4,120	4,120	3,834	4,120				
186	単年度資金収支（病院ごと）	(百万円)	129	971	4,294	2,408	▲ 546	298	1,305	363	654	889	893	13	347	234	▲ 39	▲ 241	584	2,393	6,453	2,543
187	給与費比率	(%)	44.6	53.9	47.9	45.3	59.3	68.8	70.2	65.8	49.2	53.9	54.4	54.5	33.4	33.7	33.4	35.3	47.6	55.4	52.0	50.1
188	材料費比率	(%)	32.8	33.5	33.8	34.2	25.6	24.2	23.4	24.5	29.4	28.8	29.4	30.2	31.3	27.1	31.6	32.7	30.8	30.7	31.2	31.8
189	経費比率	(%)	19.3	23.4	20.7	20.7	17.0	20.9	22.9	21.3	19.6	21.9	21.6	23.2	17.0	17.1	17.2	17.1	19.0	22.4	21.1	21.3
190	運営費負担金比率	(%)	8.7	4.6	4.0	7.6	9.1	4.3	4.1	7.5	6.2	4.7	4.4	5.9	6.7	5.8	5.5	5.3	8.1	4.6	4.1	7.1
191	手術件数（入院・外来合計）	(件)	10,422	7,454	8,528	9,313	3,251	2,893	2,700	2,999	6,272	5,564	5,504	5,795	3,036	2,496	2,962	3,125				
192	患者1人1日当たり診療単価・入院（一般）	(円)	100,046	111,264	117,318	115,759	55,246	61,019	64,553	67,284	67,861	72,218	76,110	78,143	99,511	86,321	86,586	84,759				
193	患者1人1日当たり診療単価・外来（一般）	(円)	24,110	28,079	28,956	29,099	16,357	16,785	16,621	17,056	16,487	17,735	18,963	19,609	19,828	21,444	22,390	22,528				
194	査定減率・入院	(%)	1.13	0.91	0.84	0.93	0.53	0.41	0.31	0.31	0.64	0.50	0.51	0.40	0.10	0.06	0.05	0.04				
195	査定減率・外来	(%)	0.43	0.30	0.35	0.40	0.29	0.35	0.41	0.36	0.26	0.30	0.34	0.50	0.09	0.07	0.04	0.05				
第3-2-1（1）収入の確保及び費用の最適化																						
196	未収金額・現年	(百万円)	41	40	35	69	8	7	12	9	10	18	15	14	0	0	0	0	59	65	62	92
197	未収金額・滞納繰越	(百万円)	119	77	72	95	35	32	32	35	37	23	29	34	0	1	0	0	191	133	133	165
198	給与費比率	(%)	44.6	53.9	47.9	45.3	59.3	68.8	70.2	65.8	49.2	53.9	54.4	54.5	33.4	33.7	33.4	35.3	47.6	55.4	52.0	50.1
199	材料費比率	(%)	32.8	33.5	33.8	34.2	25.6	24.2	23.4	24.5	29.4	28.8	29.4	30.2	31.3	27.1	31.6	32.7	30.8	30.7	31.2	31.8
200	経費比率	(%)	19.3	23.4	20.7	20.7	17.0	20.9	22.9	21.3	19.6	21.9	21.6	23.2	17.0	17.1	17.2	17.1	19.0	22.4	21.1	21.3